

注射・採血を受ける方へ

～ご協力のお願い～

採血は、病気の診断や健康診断の確認を目的として血液を採取する医療行為です。基本的には安全に行われますが、まれに合併症が起こる場合があります。安全かつ正確に採血を行うため、以下の点にご協力をお願いいたします。



1. 本人確認をさせていただきます

患者さんの取り間違えを防ぐため、
ご自身のお名前と生年月日をお伺いします



2. 採血時にお申し出ください

以下のいずれかに該当する方は、必ずスタッフにお伝えください

- 採血時に気分が悪くなったことがある方
- 消毒(アルコール)やゴム手袋(ラテックス)にアレルギーのある方
- 乳房切除を受けられたことのある方
- 血液をさらさらにする薬(抗凝固薬)を服用中の方
- その他、採血に関してご希望や不安のある方

採血による主な合併症と対応

● 内出血(あざ・皮下出血)

針を刺した部分から血がにじみ出て青あざになることがあります
→5分間しっかり圧迫し、止血してください

● 痛みや腫れ

針を刺した部位が一時的な痛みや腫れを感じる場合があります
まれに神経を傷つけ、しびれや強い痛みが続くことがあります
→このような症状が続く場合は、必ずお申し出ください。

保険診療のもとで対応いたします

● 気分不良・失神(迷走神経反射)

緊張や痛みにより血圧が急低下し、めまいや失神を起こすことがあります
→気分が悪くなった際はすぐにお知らせください

● アレルギー反応

アルコール消毒液や手袋などが原因で、かゆみや発疹などのアレルギー症状が出る場合があります
→症状が出た場合はすぐにご相談ください

不安があれば、遠慮なくスタッフへ

みなさまの安全のため、ご理解ご協力をよろしくお願いいたします。